令和7年度
福島町議会
定例会4月会議

令和7年4月17日（木）

諸般の報告
(第1号)

福島町議会

提出された案件

1 町長提出

議案第1号 町税条例の一部を改正する条例

議案第2号 財産（大型トイレカー）の取得について

議案第3号 白符テレビ中継局耐災害性強化工事請負契約の締結について

2 町長・その他の執行機関から通知のあった説明員

町長	鳴海 清春	副町長	小鹿 一彦
総務課長	小鹿 浩二	企画課長	村田 洋臣
町民課参事兼会計管理者	古一 直喜		

教育長 小野寺則之

監査委員 本庄屋 誠 監査委員 高田 重美

3 職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長	鍋谷 浩行	議事係長	山下 貴義
主任	角谷 里紗		

4 監査報告

4月10日 監査委員から、会計例月検査結果の報告があった。（水道事業会計）

4月11日 監査委員から、会計例月検査結果の報告があった。

〔 一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、国民健康保険診療所特別会計 〕

5 調査特別委員会の調査報告

4月11日 議会改革調査特別委員会から所管事務調査の中間報告があった。

6 議会に関連した諸行事（令和6年度福島町議会定例会3月第2回会議後、本日まで）

- 3月24日 議会改革調査特別委員会（全議員）
- 〃日 議会運営委員会（定例会3月第2回会議の反省）
- 25日 認定こども園福島保育所卒園式（議長ほか）
- 31日 令和7年度福島吉岡漁業協同組合定期総会（議長）
- 〃日 福島町青少年交流センター増築棟完成披露式典（議長ほか）
- 4月4日 認定こども園福島保育所入園式（議長ほか）
- 7日 吉岡小学校入学式（平沼議員ほか）
- 〃日 福島小学校入学式（議長ほか）
- 〃日 福島中学校入学式（議長ほか）

- 〃 日 交通安全祈願祭・町民大会（議長ほか）
- 8 日 福島商業高等学校入学式（議長ほか）
- 10日 福島幼稚園入園式（議長ほか）
- 〃 日 道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会役員会
（木古内町 熊野議員）
- 14日 福島町林野火災予消防対策協議会（議長ほか）
- 〃 日 福島町森づくり協議会（佐藤議員）
- 15日 経済福祉常任委員会（関連議員）
- 17日 議会運営委員会（定例会4月会議の運営）
- 〃 日 定例会4月会議

調査特別委員会の調査報告

令和6年6月20日開催の令和6年度定例会6月会議において設置した調査特別委員会から、次のとおり中間報告書②の提出があったので、これを報告する。

令和7年4月17日提出

福島町議会議長 溝部 幸基

1 議会改革調査特別委員会

- ・調査事件 議会体制の在り方・議員のなり手確保対策等議会改革について

福 議 特 委 号
令和7年 4月11日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

議会改革調査特別委員会
委員長 平野 隆雄

調査特別委員会調査中間報告書②について

令和6年6月20日開催の令和6年度定例会6月会議において、本委員会に付託された事件の中間報告書②を、議会会議条例第50条第2項の規定により、別紙のとおり報告いたします。

調査特別委員会中間報告②

調査事件 議会体制の在り方・議員のなり手確保対策等議会改革について

令和6年12月24日に開催された第2回会議で確認したスケジュールのうち、「町民と議員との懇談会」「栗山町議会齊藤副議長による講演」が終了したので、今後の議員のなり手対策の進め方について検討したものであり、経過について以下のとおり中間報告する。

1. 開催状況・調査内容

(1) 第1回目 令和6年6月20日(木)

正・副委員長の互選

委員長 平野 隆雄、副委員長 藤山 大

(2) 第2回目 令和6年12月24日(火)

委員間の意見交換を基に、見直し項目とした4項目のうち、議員のなり手対策を優先して取り組むことを決定。令和7年4月以降に道内先進地視察研修を行うことを確認した。

(3) 第3回目 令和7年3月24日(月)

第2回特別委員会を開催後、2月3日から10日にかけて「町民と議員との懇談会」を開催、2月18日には渡島西部四町議会議員連絡協議会研修会において栗山町齊藤副議長を講師に迎え、議員のなり手対策について研修を受け、研修塾の開催や先進地視察研修など、具体的な方策について協議した。

2. 調査の論点と意見(中間報告)

(1) 先進地視察について

先進地視察については実施することとした。

視察先として、十勝地方の浦幌町や芽室町が候補に上がっていたが、資料内容から新十津川町も良いのではとの意見もあったため、4月15日頃までに各委員で視察候補先の情報を把握した上で、意見を持ち寄り協議することとした。

(2) 議会モニター導入について

栗山町議会齊藤副議長の講演を聞いた上で、当議会で「議員の学校」を開催する事は講師となる議員の問題等もあり難しいとの意見が出され、むしろ近隣町で実績がある議会モニターを導入すべきとの意見が多かったことから、当議会として議会モニターを導入する方向で検討することとした。しかし、導入にあたっては、諮問会議委員との兼ね合いや人数、報酬等様々な課題の整理が必要であり、先進地事例などの情報を収集し制度設計を行い出来るだけ早く導入することを確認した。

(3) 総括

本特別委員会として、「議会体制の在り方・議員のなり手確保対策等議会改革について」は、さらに調査を要するものと思われるため、継続審議とする。

以上、本特別委員会の中間報告②とする。